

貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和2年7月2日	プランクトンモニタリング結果 (単位: cells/ml)							
種類 / 地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	魚神山	家串	柏崎	室手	平山	外泊	成川	深浦	船越
<貝毒プランクトン>									
アレキサンドリウム属	0	0	0		0		0		
ギムノディニウム・カテナータム	0	0	0		0		0		
ディノフィシス属	0.012	0.012	0.031		0.010		0.003		
<有害プランクトン>									
カレニア・ミキモトイ	0	0	0		0		0		
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0.004	0.002		0		0.000		
ゴニオラックス・ポリグランマ	0	0	0		0		0		
シャトネラ属	0	0	0.002		0		0		
状況	<p>危険濃度(0.1 cells/ml)を超えるギムノディニウム・カテナータムは確認されませんでした。御荘湾、柏崎および深浦では二枚貝の出荷自主規制が講じられています。二枚貝の採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>0,3,5 m各層等量混合海水1,000 mlを濃縮検鏡。</p>								

